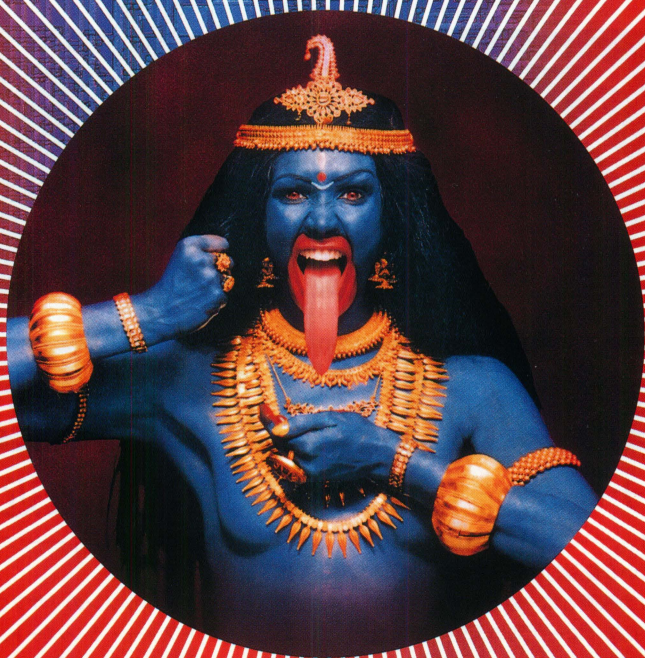
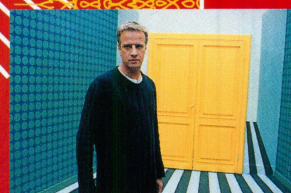
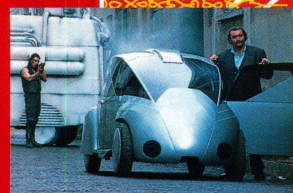
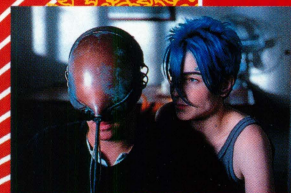
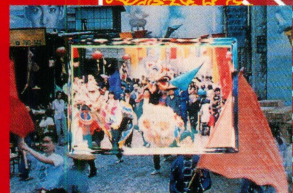
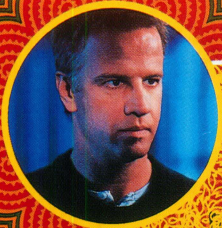


悲しみを覚えた仮想生命。

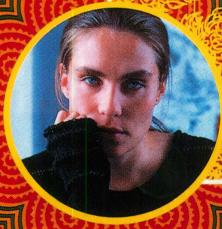


第50回カンヌ国際映画祭正式出品作品

# ニルヴァーナ

## NIRVANA

MARCO & VITTORIO CECCHI GORZI AND MAURIZIO TOTTI IN ASSOCIATION WITH CARITOLI FILMS PRESENT A FILM BY GABRIELE SALVATORE'S "NIRVANA"  
CHRISTOPHER LAMBERT DREGO ABATANLONDINO SERGIO BUSINI STEFANIA ROCCA AMANDA SANORELLI AND WITH SIMAMUELLE SEIGNER DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY ITALO PETRICCIONE  
EDITOR MASSIMO FIOCCHE SETS GIANCARLO BASILI COSTUMES PATRIZIA CERCONI AND FLORENCE EMIL MUSIC MAURO PAGANI AND FEDERICO DE ROBERTIS STORY AND SCREENPLAY BY GABRIELE SALVATORE  
©1987 AN BRUNN FILMS CO. PRODUCTION CIVILIA FILM CO. IN COLLABORATION WITH PRODUCTIONS DUE FILMS  
CO-EXECUTIVE PRODUCERS SAMUEL HADIDA PRODUCED BY VITTORIO AND RITA CECCHI GORZI AND BY MAURIZIO TOTTI DIRECTED BY GABRIELE SALVATORE  
PRESENTED BY FILM CREATIVE COOPERATION TOKYO THEATRES K2 ENTERTAINMENT CO-DISTRIBUTED BY K2 ENTERTAINMENT

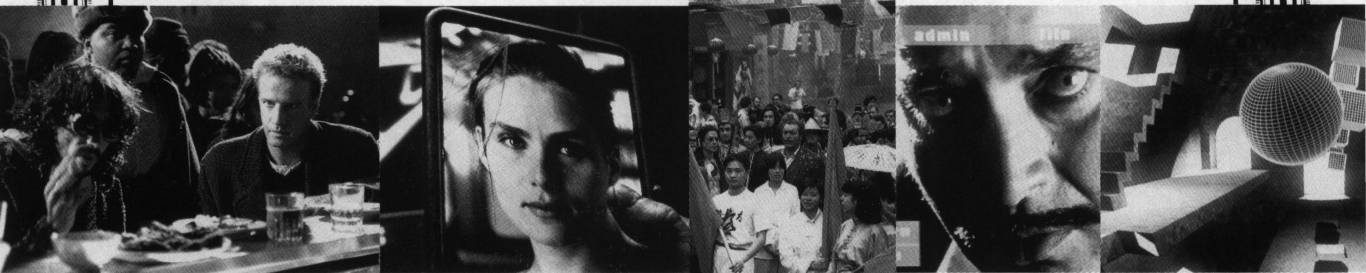


アカデミー賞監督ガブリエレ・サルヴァトレスがおくる不思議な近未来。

## ニルヴァーナ…それは、悲しみのない世界。

2050年のクリスマス。ゲーム・クリエイターのジミー(クリストファー・ランバート)は理由も告げず自分のものを去った恋人リサ(エマニュエル・セイナー)の思い出に心を奪われ、発売日が迫ったゲーム「ニルヴァーナ」の制作も止まったままだ。そんな時ゲームにウィルスが突然侵入、メイン・キャラクターであるソロ(ディエゴ・アバタントゥオーノ)は独自の人格を持ってしまう。「この繰り返しばかりで、決して終わることのないゲーム世界から自分を

自由にして欲しい…」ソロはモニター画面の中からジミーに訴えかける。ソロの姿に、恋人の思い出に縛られた自分を重ね合わせたジミーは、ソロの願いを叶えるため、ゲームメーカー、オコサマ・スター社のデータバンクに侵入する方法を探して旅立つ。猶予は3日間。それまでにジミーは、ソロとの約束を果たせるのか?そして彼自身もまた恋人への思いから心を解放することができるのだろうか?



## 『トレイン・スポッティング』『シャイン』の年間興行成績を抜いてイタリアで大ヒット。

### デジタルとアナログの融合が作り出す不思議な近未来世界。

いかにも今日的なビデオ・ゲームという題材に、アイデンティティの喪失と復活という普遍的なテーマをからめた『ニルヴァーナ』は、アメリカ映画とは一線を画す異色のヨーロッパSFムービーだ。92年『エーゲ海の天使』でアカデミー賞に輝いた監督のガブリエレ・サルヴァトレスは、インドへの旅から本作のアイデアを得たという。ガンジス川で多くの人々が神に祈りを捧げ、そのすぐそばで、子供たちがゲームに興じている。この古代の神と、現代のテクノロジーが作り出した新しい「神」が共存するような光景にインスピレーションを感じた彼は、この映画に「涅槃—ニルヴァーナ」というタイトルを選んだ。そこはあらゆる煩惱が消えて苦しみや悲しみから解放された悟りの境地であり、一つの理想郷なのだ。まさに主人公たちは、自分の

心を自由に解き放つ「場所」——『ニルヴァーナ』を探して旅を続けて行く。

出演はリュック・ベッソンの『サブウェイ』でも主演をつとめたクリストファー・ランバート、ロマン・ポランスキーの妻としても知られる『フランティック』のエマニュエル・セイナー。SFXを担当したのは『ミッション・インポッシブル』のデジタル・グラフィック。衣装をジョルジオ・アルマーニが提供している。『ニルヴァーナ』は本国イタリアで公開されると、その近未来的なシャープさとヨーロッパの耽美な雰囲気が漂う映像とサウンドの魅力が大きな話題を呼び、年間興行成績において『トレイン・スポッティング』『シャイン』を抜く大ヒットとなった。

1996年イタリア・フランス合作映画 / カラー / ヴィスタ・サイズ / ドルビー・デジタル / 113分 / 配給: K2エンタテインメント  
提供: フジクリエイティブコーポレーション / 東京テアトル / K2エンタテインメント  
<http://www.fujicreative.com/html/>

# ニルヴァーナ

- 山咲千里さん(女優) 人生観を変えてくれる映画は『ニルヴァーナ』だったとは。
- 大場正明さん(映画評論家) 次々に繰り出されるガジェットが現実には揺さ振りをかけ、存在の悲しみを浮き彫りにする!!
- 飯田譲治さん(「らせん」映画監督) 現実とは、果たして『神』が作ったものなのか、それとも我々の中の「誰か」が作り上げたものなのか——『ニルヴァーナ』を観ながら、そんなことを考えた。
- 渡辺浩武さん(ゲーム・クリエイター/映画「アンドロメディア」原作者) バーチャル空間のスタイリッシュな映像美に感嘆。大がかりなVFXを駆使したバカ映画ばかりがSFではない!!ゲーム・キャラの紳士が妙に「スーパーマリオ」に似ているのも良い。

12月12日(土)~25日(金)待望のロードショー

特別鑑賞券1500円(税込)好評発売中 / (当日:一般1800円の処)

★劇場窓口で特別鑑賞券をお買い上げの方に特製ポストカードをプレゼント(限定)

★初日・2日目の初回上映に御来場のお客様に「スリーエム・アクティブガード」(救急ばんそうこう)を先着でプレゼント

梅田ロフトB1  
**テアトル梅田**  
06(359)1080

12:05 2:20 4:35 6:50